



## 図書館だより2・3月号



土浦二高図書委員会

今年度も残すところあとわずかとなりました。今号では図書委員の仕事をご紹介します。

### 図書委員の仕事

- 1 カウンター当番…毎日昼休みと放課後、交代で図書の貸し出し業務を行っています。  
(ほかに、書架の整理・新刊本のブックコーティング・廃棄本の処理など)
- 2 掲示係…廊下・図書館の入り口に、毎月テーマを決めて展示
- 3 ポップ係…毎月新たにポップを作成し、そのポップとともに本をディスプレイする
- 4 図書便り係…その年のテーマを決め(今年は「先生にインタビュー」)、月ごとの担当者が記事を書いて発行。

ほかに、公立図書館での研修会や他校の図書委員との交流(希望者のみ)などもあります。

以上の仕事に興味のある人や、図書館で過ごすのが好きな人、ぜひ来年度図書委員に立候補してください。クラスの定員以上でも大丈夫です。

### 図書委員のおすすめ本

『掟上今日子の備忘録』 著者:西尾 維新 出版社:講談社

#### ■あらすじ

すべてを1日で忘れてしまう掟上今日子は事件を1日で解決してしまう忘却探偵。常に犯人扱いされてしまう少年、隠館厄介は今日も探偵を呼ばせてほしいと頼む。果たして今日子さんは、事件の内容を忘れてしまう前に解決することができるのか?!

#### ★感想

その日あったことをすべて忘れてしまう今日子さんの見事な解決劇がおもしろく、読むのがとても楽しい1冊です。ミステリ好きの方はもちろん、そうではない方もさらっと読めて謎解きを楽しみつくせる1冊です!土浦二高図書室にもあるので、ぜひ手に取ってみてください!  
(1年6組 図書委員)

### 図書委員のおすすめ本 その2

『旅猫リポート』 著者:有川 浩 出版社:講談社

#### ■あらすじ

野良猫のナナは、瀕死の自分を助けてくれたサトルと暮らし始めた。それから五年が経ち、ある事情からサトルはナナを手離すことに。『僕の猫をもらってくれませんか?』一人と一匹は銀色のワゴンで”最後の旅”に出る。懐かしい人々や美しい風景に出会ううちに明かされる、サトルの秘密とは。

#### ★感想

この小説は類を見ない暖かさや素朴さがあり、切なくも心温まる物語です。また、サトルとナナが絆を育んでいく描写がとても素敵でした。最後には涙腺が崩壊します。猫好きな方も、そうでない方も、ぜひ読んでみてください!

(1年2組 図書委員)

## 先生にきいてみた!

### 森田 舞子 先生 (国語科)

#### ◆おすすめの本 有島武郎『小さき者へ』

Q いつ読んだのか?

A 大学生の時

Q なぜ好きなのか

A 自分の子供たちに対して話しかけるような文が刺さった。最後の方に「前途は遠い、そして暗い、然し恐れてはならぬ、恐れぬ者の前に、道は開ける、行け、勇んで、小さき者よ」という一文があり、それが素敵な表現だと感じた。

★先生の好きな本のジャンル 大正・昭和初期の文学

(担当 1年5組 図書委員)

